

尿流量トランスデューサ

仕 様 書

隠岐広域連合立
隠岐病院

I. 仕様書概要説明

1. 調達の背景及び目的

排尿の量、時間などを測定し排尿障害の診断や検査の用いる機器である。

現有機器は、耐用年数を超過し部品供給も終了し修理対応不可であり、また、尿量管理システムで使用しているハードウェアも Windows のアップグレードに対応できないため更新をする。

2. 調達物品及び構成内訳

品名： 尿量測定装置フロースカイ

構成内訳： 本体

1 台

II. 基本仕様

性能、機能及び技術等に関する仕様項目に関しては、以下の要件を満たすこと。

1. 排水位置が床排水であり、排水心 200 mm であること。
2. 大便器機能が備わっていること。
3. 停電時に手動で便器洗浄が可能であること。
4. ウォシュレット機能が備わっており温水洗浄便座であること。
5. リモコン操作で大便器洗浄、ウォシュレット操作が可能であること。
6. 供水圧力は、流動圧で 0.07MPa～0.75MPa(20L/分)、静水圧 1.0MPa 以下であること。
7. 解析機能として尿量、最大尿流量、平均尿流量、排尿時間、尿流時間、最大尿流到達時間、ためらい時間、着座検知時間が備わっていること。
8. 尿流率の測定範囲は、0～50ml/sec、測定精度が F. S. ±10% であること。
9. 尿量の測定範囲は、0～800ml、測定精度が F. S. ±10% であること。
10. 音声ガイドの ON/OFF が設定でき、音量調整も可能であること。
11. 測定データが自動保存可能であること。
12. 院内ネットワークを介して各測定データを自動計測・記録が行えること。
13. 各測定項目（尿量、最大尿流量、平均尿流量、排尿時間、尿流時間、最大尿流到達時間、ためらい時間、着座検知時間など）のグラフ、測定結果が印刷出力できること。
14. 測定データを電子管理できること。
15. 当院保有の PC (Windows11 PRO) で尿流率データ一覧、患者別データの表示、尿量データ一覧、患者別集計、データの表示、PDF 保存が可能であること。

III. その他特記事項

その他特記事項に関しては、以下の要件を満たすこと。

1. 納入物品の搬入に要する養生、据付け及び稼働のための調整等を行うこと。
2. 納入物品の納期及び納入場所については、当院と協議すること。
3. 納入物品の搬入、据付け、配線、配管及び調整等については、当院と協議の上行うこと。また、費用については負担すること。
4. 当院が用意する一次側電源以外に必要な電源設備、給排水設備及び配管設備等があれば、当院と協議の上行うこと。また、費用については負担すること。
5. 落札から納入までの間に装置の仕様変更やソフトウェアのバージョンアップがあった場合は、当院と協議の上最新の仕様にて引き渡すこと。
6. 年間を通じて故障時のための連絡体制が整備されていること。また、早急な復旧を可能にするサービス体制を有すること。
7. 納入検査終了後から 1 年間は機器の無償保証期間とし、機器が正常に稼働し、臨床上最適に使用できるように定期的な点検を実施すること。また、保証期間中に発生した使用者の過失によらない故障等に係る点検、修理等については、無償保証の対象とすること。
8. 納入物品は、納入後において少なくとも耐用年数中は稼働に必要な消耗品及び故障時における交換部品の安定した供給が確保されていること。
9. 取扱説明書及び簡易取扱説明書は、日本語版で 1 部以上提供し、また、電子媒体での提供も行うこと。
10. 納入物品には、基本的機能を損なわないよう必要な付属品等を備えること。
11. 納入物品のうち、薬機法の製造承認対象となる医療器具は、厚生労働大臣の承認を受けていること。

12. 納入物品の十分な教育訓練を行うこと。なお、教育訓練の日時及び場所については、当院と協議の上行うこと。
13. 納入物品のうち、配線ケーブルは、カテゴリ 5 以上オレンジ色を使用しコネクタは RJ-45 とすること。また、機器の配置に考慮した適度な長さに調整し束ねること。
14. 納入物品のうち、電子管理に要する費用は負担すること。
15. 本仕様書に明示無き事項については、当院の指示のもとに実施すること。